資料１－３

新型コロナウイルス感染症変異株検査結果について
【令和４年１月８日　16時現在】

１　変異株ＰＣＲ検査（L452Rスクリーニング検査・環境保健研究センター）　（※１）

実施時期	総件数（件）	うち陽性	うち陰性	判定不能	陰性率（※２）	摘　要
令和３年12月	3		3		100.0%	令和３年12月公表分検体
令和４年１月①	2		2		100.0%	令和４年１月公表分検体
１月②	3	3				〃
１月③	19	4	14	1	77.8%	〃
計	27	7	19	1	73.1%	

※１　変異株PCR検査は、新型コロナウイルス感染症と確認されたすべての事例について、1～2日以内に実施し、実施当日に結果が判明する。

※２　陰性率(陰性件数／(総件数－判定不能)は、デルタ株ではないことを示す割合であり、国の公表資料でも機械的試算として提示している(オミクロン株の可能性)。

２　ゲノム解析の結果（環境保健研究センター）　（※３）

実施時期	総件数（件）	解析結果　（※４）					摘　要
		ｱﾙﾌｧ株（B.1.1.7）	ﾃﾞﾙﾀ株（B.1.617.2）	ｵﾐｸﾛﾝ株（B.1.1.529）	その他	解析不能	
令和３年12月	3			3			令和３年12月公表分検体
令和４年１月①	2			2			令和４年１月公表分検体
１月②	12		7	5			〃
計	17		7	10			

※３　ゲノム解析は、検査可能数が限られるが、現段階では新型コロナウイルス感染症と確認されたすべての事例について実施しており、概ね5日前後で結果が判明する。

※４　ゲノム解析においてオミクロン株と解析された事例は、すべて変異株PCR検査(L452Rスクリーニング検査)において陰性と判定された事例。このうち2事例については、感染経路が海外又は県外由来とは確認されず、県内における感染経路不明(市中感染)の事例と推定される。